

[部品構成表]	本体	(1)	焼き網	(1)
	脚接続部	(2)	ロストル	(1)
	脚パイプ	(4)	ネジ	(6)
	脚パイプ(細)	(4)	蝶ナット	(6)
	鉄板	(1)	収納バッグ	(1)

組み立て手順

Step 1.

1. 脚パイプに脚パイプ(細)を挿入し、(固定ネジが完全にゆるんでいる事をご確認下さい)好みの長さに合わせて、固定ネジで固定します。その際、必ず脚パイプ(細)の先き5cm以上が、脚パイプ内に入った状態で固定して下さい。

4本の脚共に好みの長さに調整し、揃えます。締め過ぎにご注意ください

2.

3. 本体側面に脚接続部をネジ止めします。ネジ止め箇所は片側3ヶ所(計6ヶ所)になります。

Step 2.

1. 4本の脚をそれぞれ脚接続部に差し込み取り付けます。

2. 自立させ、4本の脚先が全て地面に接地して入る事をご確認下さい。地面が平面が無い場合、脚が浮く場合があります。その場合は浮いている脚の長さを調整し接地させ、安定させてください。

※ 上方から本体に少し体重をかけ、脚がスライドしないかをご確認下さい。する場合は固定ネジの追加締めをして下さい。

ロストルを図の様に本体内側上部に引っ掛けるようにしてセットします。鉄板、焼き網を使い分けでご使用下さい

※ 収納の際は脚接続部を取り付けたまま収納できます。

3.

Step 4.

お使いになる前に...

鉄板と網を洗浄する。
グローブを着用する。
コンロの中心部に着火剤を置き、その上に空気の通り道を作りながら炭を積み上げます。(ジェル状着火剤は最下部の炭上に塗り付けてください) 柄の長いライターで着火剤に着火します。全ての炭に着火した後ロストル上にまんべんなく広げる。所々炭が二重に重なるぐらいが適量です。鉄板使用時は少量の炭にし、鉄板の空焼きを防止してください。

★本品対応換え焼き鉄板
品番81063321:BBQ鉄板タイプJ
★本品対応換え焼き網
品番81063320:BBQ焼網タイプQ

⚠ 使用上の注意

- 禁止! 着火後にグリルの移動は行わないでください。
- 禁止! 使用中のグリルは素手で触らないでください。
- 禁止! 着火後は、炭がはぜたり火の粉などが跳ぶ場合がありますので、顔をなどを近付けたることはお止めください。また、燃えやすいものの周りでのご使用もお止めください。
- 禁止! 着火剤や燃料としてガソリン、灯油、ガス、アルコールなどはご使用にならないでください。
- 禁止! BBQグリルは、屋内やテント内又タープの下では使用しないでください。
- 禁止! 使用中はお子様やペットを器具の周りで遊ばせないでください。
- 警告! 組み立ては説明書をよく読み、正しく行ってください。組み立てが不十分だと転倒する恐れがあります。
- 警告! 組み立て、着火、調理、消火の際には革手袋などを着用し、やけど等のケガに十分ご注意ください。
- 警告! ご使用後の残り火の始末には十分ご注意ください。
- 警告! 完全に燃え尽きたことを確認した後に撤収の作業を行ってください。
- 警告! 消火のために器具に水をかけると急激な温度変化により器具が変形することがあります。又、高温の水蒸気が発生しヤケドの危険にもつながりますのでお止めください。
- 注意! 塗装の施された本体は高熱によって部分的に塗装が変色します。塗装が変色した部分は錆びやすくなりますので、市販のスチール用耐熱塗料で再塗装をおすすめします。
- 注意! 燃料の入れ過ぎは、本体の変型やひどい変色につながる恐れがあるため、必要以上は入れないでください。
- 注意! 鉄板及び焼き網の使用後は、食べ物のカス等をきれいに取り除き、十分に乾燥させた上で食用油を塗ってから冷暗所に保管してください。